

- 5 競技規則 平成30年度公益財団法人 日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 トーナメント形式3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。なお、全試合3セットマッチとする。
(ただし、統廃合の対象となる学校以外の合同チームが決勝へ進んだ場合は3位決定戦を行う)
- 7 大会使用球 大会使用球は、公益財団法人 日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。
(男子：ミカサMVA300、女子：モルテンV5M5000)
- 8 チーム構成
- 1) チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手は18名まで申し込むことができる。
 - 2) 選手の変更は、競技者番号(1連の1～18番が望ましい)の訂正を含め一切認めないので、申込書記入の際十分注意すること。
 - 3) 各試合毎に最大14名を選抜し、構成メンバー表に記載し提出すること。14名の選手の内、外国人留学生は2名までとし、コートへの出場はその内の1名に限る。
 - 4) 構成メンバー表以外の大会参加エントリー選手は、公式練習ではボールキーパーとして、公式試合ではクイックモッパーとして参加することができる。ただしユニフォーム以外の統一された服装で参加すること。
 - 5) 監督・コーチは校長が認めた当該校の教職員又は外部指導者とし、外部指導者の場合は道高体連災害補償制度もしくは障害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とし、道高体連バレーボール専門部長に文書をもって9月末までに届け出ること。また、マネージャーは当該校の教職員または生徒であること。
 - 6) 引率責任者は、校長の認めた当該校の教員で選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
 - 7) 監督、コーチ、マネージャーのいずれかに当該校の教員が含まれない場合は、引率責任者をおかなければならない。
 - 8) 監督・コーチ・マネージャーの内1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく有資格者でなければならない。(北海道協会公認コーチ以上の有資格者)
 - 9) 競技選手の服装は、競技規則どおりとしソックスまで統一されなければならない。なおソックスは、くるぶしが完全に隠れるものを着用すること。
 - 10) ベンチスタッフの服装は、ネクタイ及びジャケットを着用するか、上下統一されたウェアを着用すること。マネージャーが生徒の場合は、制服または選手ウェアと同じジャージが望ましい。
※服装について、詳しくは『競技者・ベンチスタッフの服装について』を参照してください。
- 9 出場手続
- 1) 北海道バレーボール協会 TEL 011-820-1750 FAX 011-820-1751
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条1丁目1-1 北海道立総合体育センター内 北海道バレーボール協会 宛
 - ① 大会申込書及びメンバー表1部(含地区協会長の推薦書 HVAホームページよりダウンロードできます。)
 - ② 参加料15,000円
 - ③ 不参加の協会は、不参加届をHVAホームページよりダウンロードして提出のこと。
※『委任状』については、HVAホームページよりダウンロードして、
申し込み期限までに北海道協会へ電子送信(メールの添付ファイルとして)、または郵送すること。
 - 2) 札幌バレーボール協会 TEL 090-3395-6158 Fax 011-218-5191
〒065-0022 札幌市東区北2条東4丁目2番8号 石井 吉重 気付
 - ① 大会申込書及びメンバー表1部(含地区協会長の推薦書 HVAホームページよりダウンロードできます。)
 - ② MRSから出力した『チーム加入選手一覧』1部(各地区協会長印 不要)
 - ③ 不参加の協会は、不参加届をHVAホームページよりダウンロードして提出のこと。
※プログラム掲載用『写真』・『選手名簿』については、HVAホームページよりダウンロードして、
(株)正文舎へ電子送信(メールの添付ファイルとして)すること。
- 10 申込期限 平成30年10月24日(水)速達書留便にて、必着のこと。
- 11 抽選会 平成30年10月27日(土)14:30より行う。
出席できない場合は、申込の際「委任状」を提出すること。その場合チームに代わり北海道協会と札幌協会が抽選を行う。抽選結果は競技・審判上の確認とともに札幌協会よりチームへ郵送する。
抽選会場：札幌市中島体育センター 2階講堂(地下鉄南北線『幌平橋駅』より徒歩5分)
住所：〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号 TEL011-530-5906
- 12 主要役員
- | | |
|-------|-------|
| 大会長 | 生島 典明 |
| 大会委員長 | 大江 憲一 |
| 競技委員長 | 田中 淳 |
| 審判委員長 | 鈴木 和彦 |
| 総務委員長 | 石井 吉重 |
- 13 全国大会
- | | | |
|-------|----------------------------------|--------------------------------|
| 大会日程 | 平成31年1月5日(土)～7日(月)・12日(土)～13日(日) | 武蔵野の森総合スポーツプラザ |
| 締切期日 | 平成30年11月30日(金)必着 | |
| 抽選会 | 平成30年12月2日(日) 13:30 | 全国高等学校体育連盟9ブロックのブロック長による責任抽選方式 |
| 代表者会議 | 平成31年 1月4日(金) 13:30 | 武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ(予定) |
- 全国大会北海道代表数：男女各2チーム
- 14 その他
- 1) 北海道協会推薦チームも所属地区協会を通して申し込むこと。
 - 2) 申込書は『速達書留』便にて、申込期限厳守で送付のこと。
 - 3) 2チーム以上出場の協会事務局は、参加チームの順位を申込期限までに北海道協会事務局に連絡すること。
 - 4) 代表者会議・開会式には必ず参加のこと。
 - 5) プログラム掲載用紙のチーム名は、各チームで4文字以内に省略して記入のこと。(点示が電光掲示板利用のため)
 - 6) 主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに線審4名・点示2名・補助記録2名の計8名を依頼いたしますので、主旨ご理解の上ご協力願います。
 - 7) 大会申込書に記載された代表者の個人情報、大会関係資料送付の際に利用し、ベンチスタッフ及び各選手の氏名・競技者番号・学年・身長・出身校等を大会プログラムに掲載いたしますのでご了承ください。
 - 8) 大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手健康管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め十分に留意すること。尚、競技中の負傷については応急処置は行うが以後の責任は負わない。
 - 9) 前年度優勝チームはカップを持参のこと。
男子：東海大学付属札幌高等学校 女子：札幌大谷高等学校